

キングダム・フェロシップ・チャーチ

週 報

2012.02.12

<http://www.kingdomfellowship.com/>

info@kingdomfellowship.com

TEL.090-1760-6840 (Dr.ルーク直通)/045-315-0373 (教会専用)

至聖所の拡大メカニズム

人の子御自身は肉をまとった幕屋としてこの世に訪ねて来てくださいましたが、その目的は花嫁であるエクレシアを得て、眞の意味で一つとなるべく新エルサレム（＝最終段階での至聖所）の形成にあります。その形成過程は拡大過程でもありますが、この過程に深く関わっているのが主とエクレシア、あるいはエクレシアどうしの交わりです。そこが”いのちの光”に照らされると、エクレシア個々人の”靈の至聖所”に靈的新陳代謝が促され、決してその人の至聖所内だけに光が閉じ込められることではなく、キリストの血潮とともに誰もが自由に入り出しができるようになります。このことはエクレシアの拡大成長と靈の呼吸、及び食事意味します。

先に述べた靈的新陳代謝を促すいのちの光は本来様々な方向からもたらされますが、それがうまく機能しなかったり、停滞することがあります。大事なのは自立した信仰です。他の兄弟姉妹との比較ではなく、今現在主を知っているところからなおも主を知っていくという姿勢です。そこに思いがけないところから光が射し込まれることでしょう。

ヨハネ1:14、1コリ6:17、ヘブル4:16、9:12、1ヨハネ1:7、ピリピ3:10-16

w

◇ご連絡事項◇

1. 本年のスローガンは"**LIVE IN THE CUBE**"です。CUBEとは立方体。すなわち至聖所です。至聖所に生きることは、神の臨在の中に生きることです。
2. **聖書の学び**は主日午前 10:00 からチャペルで行われております。この学びには常に新鮮な主の息吹きと語りかけがあります。
3. 連絡用のグルプウェアを設けました。パスワードの発行を希望の方はお知らせください。とりあえず、FTP のメンバーアカウントでも入れます。お互いの連絡用に用いてください。
4. 私たちは皆祭司であり、預言者であり、主は一人ひとりを通して語られるのです。その具体的実行に入りたいと思います。

1月会計報告（仮）

収入：241,500 円、支出：156,818 円、現金残：978,393 円

◊ローカル・フェロシップ◊

地域ごとに交わりの場が与えられています。家庭集会はリラックスした中で、親密な交わりができる場です。お互いの問題を交わり、祈り合い、励まし合い、建て上げる場として主が豊かに油塗って下さいます。それぞれが導きを受け、自分にふさわしい場を得られますように。また新しいローカル・フェロシップを始めたいという導きのある方は遠慮なくお申し出下さい。豊かなアノイントを祈ります。なおお名前はそれぞれで愛称をつけてください。

- チャペル・フェロシップ 祈りの会 随時
- 各地のフェロシップ
- 聖書の学び会：主日午前 10:00- 場所：チャペル

◊ 祈りの課題 ◊

■ KFC のために

- ・ 終末に生きる者として、主の主権に服し、御心と完全にひとつにされ、CUBE に生きることを求めましょう。
- ・ 家族の救いと回復のため。**特に互いの和解のため。**
- ・ 新しいチャペルのために(飛躍の前に洗練され、かがむ必要があります)
- ・ 新しい働きのための必要な満たしと、具体的導きのために
- ・ KFC のメンバーと家族の健康や生活が支えられ、祝福と恵みがさらに増し加わるように。傷病にあるメンバーの癒しのために。
- ・ 各ローカル・フェロシップや諸々の奉仕・働きが油塗られ、祝されるように。
- ・ パスターと家族の健康が支えられ、主の守りがあり、メッセージやカレッジのためのいっさいの必要が満たされ、キリストの豊かな油注ぎと油塗りがあるように。
- ・ 教会の事務、長老や執事の重荷を負って下さる方が与えられるように。

■ 日本や世界のために

- ・ アメリカの新大統領オバマのため：彼が真に主を畏れる人物であるように。
- ・ 世界と日本の経済状況のために：現在の経済は瀬戸際にあります。主の介入を祈りましょう。
- ・ 日本の靈的状態のために。神道回帰などの形で、これまでの振り戻しが起きてきます。
- ・ 青少年の靈的健全さのために。混乱の世において教会が防波堤となれるように。
- ・ 地震や津波などの天災での被害者のために。
- ・ 日本の政治家のために。民主党政権になり、ますますニッポンは混乱し、弱体化し、欺瞞によるなし崩し的動きが顕著になっています。主の義がなされ、主の御手の介入があるように。
- ・ 日本のキリスト教界に閉じ込められた兄弟姉妹のために。諸々の自己を動機とする偽りの教えやムーヴメントからただキリストに回帰し、まことの信仰による真理と靈による礼拝の回復がなされるように。
- ・ 中東の混乱に対して、特にイスラエルのために。この苦難の中でユダヤ人が悔い改め、またイスラムの人もイエスを知ることができるよう。